

令和5年4月23日執行

駒ヶ根市議会議員一般選挙

選挙公報

駒ヶ根市選挙管理委員会

よし、投票に行こう！

恵まれた自然 健康と癒やしがある
安心のまちづくりに さらにチャレンジ

- ★ 若者や女性の声を市政に
- ★ 高齢者の安心がいつも見つかる駒ヶ根に
- ★ ダイバーシティ 多様性を活かに

- ▷ 安心の子育て、充実した教育環境の整備
- ▷ 竜東に集う場づくり 新宮川岸拠点整備、空き家活用
- ▷ 農林業や中心市街地の魅力アップ、DXの推進
- ▷ リニアや三遠南信道をいかす観光
- ▷ 災害に強い地域づくり、消防団組織の活性化
- ▷ 中小河川安全確保、農業用水路維持補修、戸草ダムの推進
- ▷ 安心の医療と介護 支え合いの仕組みづくり
- ▷ 特色ある国際交流と多文化共生
- ▷ 地域公共交通の確保、SDGsの取り組み
- ▷ 健全な財政運営の確保

～くらしを守り 地域をみらいへつなぐ～
もっと! もっと!! 駒ヶ根 元気!

宮下みのる



無所属
みやした
みのる
宮下
稔

①家庭食を含め食品添加物が多すぎている。学校給食の食料を地元農家中心にする。子は国の宝。子供に安全な日本食を提案するのは、大人の責務。不安かろう、悪かろう、を排し地元農家の育成に、誠心誠意尽力する。②失われた日本の心を復活させる為、「徳・仁・義・礼・智・信」の教え、考へ方を家庭・地域から啓蒙す。



無所属
相馬相治

駒ヶ根を元気に!! 日本一笑顔あふれるまちに

- 小原茂幸は、行動で示します
- 産業振興 持続可能なまちづくり**
財政問題は雇用問題であり、雇用は最大の福祉
 - 健康長寿 ウェルビーイング**
住み慣れたまちに暮らし続けるために
 - 教育と文化**
子育て支援と女性が活躍できるまち
 - 生き残るための環境整備**
安全安心快適な生活環境
 - 美しいまち**
美しいまちは人を癒し、人を惹きつける力がある
 - 絆・連携・支えあい**
地域の発展は近隣との連携なくしてあり得ない
 - 危機管理 risk management**
何が起るかわからない時代だからこそ

- 社会活動等 令和5年3月31日現在
- 駒ヶ根市農業委員 (平成26年～令和2年)
 - 駒ヶ根市議会議員 (平成27年～)
 - 駒ヶ根市議会副議長 (令和元年～3年)
 - 駒ヶ根市議会議会運営委員長 (令和3年～5年)
 - 駒ヶ根花と緑と水の会 会長
「昭和伊南総合病院グリーンサポーター」など
 - 駒ヶ根歌声喫茶実行委員会 会長
「歌声喫茶in駒ヶ根」
 - 飯田線歌声列車2009・2013
 - 県道駒ヶ岳線をきれいにする会 会長
 - こまがね市民活動支援センター(ばとな) 創設メンバー
 - CEK「ふらーりまちなか発見隊」 隊員
 - 長野県立赤穂高等学校同窓会 副会長
 - 法政大学長野県校友会 副会長、他

SDGs 推進支援 公式LINE



無所属
おはら
しげ
ゆき
小原
茂幸

地域づくり

- ◆ 農林業が元気で持続可能に
- ◆ 防災・減災への取組
- ◆ 昭和伊南総合病院とのまちづくり

未来を創る

- ◆ 子どもたちの夢を育む教育
- ◆ 文化芸術のある豊かな暮らし
- ◆ 伊那谷としての視座を

市民参画の推進

- ◆ 市民の意見を代表する議員
- ◆ 市民との意見交換会の充実
- ◆ 政策決定過程に意見を反映

心豊かに暮らせる駒ヶ根市をめざします

意思決定の場にもっと女性を!!

2期8年の経験と実績をいかし、3期目もしっかり取り組みます!

多様性

- ◆ 対話と尊重
- ◆ 人権を大切に誰一人取り残されない
- ◆ 子ども・若者と共に考えるまちづくり

居場所

- ◆ 子ども・中高生の学びの場
- ◆ 孤独・孤立問題への取組
- ◆ 住み慣れた地域でずっと暮らせる

《現在のプロフィール》

- ・ 1957年東京都世田谷区生まれ
- ・ 埼玉大学環境化学工学科卒
- ・ 持田製薬株式会社研究開発本部勤務
- ・ 長野県男女参画審議会委員
- ・ 女性の自立支援の講座講師
- ・ NPO法人 理事
- ・ 市議会議員 (2期目)
- ・ 副議長
- ・ 広報広聴委員長



無所属
けがさわ
け賀沢よう子

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。なお、掲載の順序は、くじで定められたものです。)

みんなでかならず、投票しましょう!

実践力！一人の声を大切に！市民の声を政策に！

実現しました！

- ◆ 出産・子育て応援交付金事業の推進、実現しました！
- ◆ コロナ過での出産で新生児に10万円給付金支援を実現しました！
- ◆ パートナーシップ宣誓制度の導入を実現しました！
- ◆ コロナ禍で経済的に困窮する女性たちの負担を軽減する要望をしました！
- ◆ 重層的支援体制整備事業の推進、実現しました！

竹村ともこの「こまがね」ビジョン

- ① 福祉・医療の充実で健康長寿都市「こまがね」へ！
☆ 地域包括ケアシステム(住み慣れた地域で暮らし続ける)を推進、支え合う福祉のまちづくりを目指します。
- ② 子育て、教育の充実で住みよいまち「こまがね」へ！
☆ 安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めます。
☆ 女性が活躍する社会、働く女性の支援を推進します。
- ③ 防災、減災対策、環境整備で安全安心の「こまがね」へ
☆ 物価高騰による負担軽減策を推進します。
☆ 女性の視点と防災士として防災対策を推進します。

プロフィール
 ○昭和35年生まれ(62歳) ○飯田長姫高等学校 卒業
 ○防災士 ○県婚活支援アドバイザー ○趣味は音楽鑑賞、速記
 ○好きな言葉は「勇猛精進」

「こまがね」の支援と励ましを頂きながら、2期8年働かせていただきました。私には女性視点から子供からお年寄りまで幅広い世代の皆様の力強いご支援を宜しくお願い申し上げます。笑顔で安心して暮らせるまちを目指し、全力で働いてまいります。



竹村ともこ
 公明党

ふたつのアルプスの眺望に魅せられ
 2017年8月にIターン移住

市政に 新たな風を！



駒ヶ根の魅力をもっと生かして
 安心とワクワクのまちに！

- ＝駒ヶ根での主な活動＝
- ・市民団体「HUGこまがね」事務局長
 - ・NPO 法人地域支え合いネット
アトム便 乗務員
 - ・成年後見支援員
 - ・公民館 館報編集委員
 - ・市議会 広報モニター

- ① 皆さんとの対話を大切に！
共に考え一緒に活動します
- ② 地域の様々な課題を新たな視点・発想で取り組みます
- ③ 「駒コンパレー」の設置により、アイデアを形にします

無所属
 押田まさかず

多様化する社会と少子高齢化問題を見据え
 市民の為に何ができるかを念頭におき働きます
 障がいがあっても、高齢になっても、認知症になっても

『支え合い』と『繋がり』で誰もが安心して生活できる『共生できる地域』を目指します

- ☆ 福祉の現場が見えるようにする 駒ヶ根市の活動を評価・PR
- ☆ ハンデを抱えた方たちの交通手段の充実 懸案事項に取り組む
- ☆ 福祉政策の『ひすみ』『はざま』の解消 社会的弱者の救済
- ☆ 病院を中心とした環境整備案の提案 未来に向けての地域づくり



中山万宝
 無所属

一所懸命！駒ヶ根市を元気に！！恩返します！

進学等で都会へ行った子どもたちが帰ってきたいと思える駒ヶ根市のまちづくりを目指します。農業、商業・工業・建設業等すべての産業に元気が出て、魅力ある雇用の受け皿になるようより良い施策を提案・実現します。それが人口減少、少子化問題解決の一助となると確信します。

地場産業の活性化・高齢化社会への対応・交流人口、移住定住の促進

最近多発する火災・地震等防災対策・昨今の物価高騰対策

そして、思わず二度見してしまう素晴らしい自然環境の継承

プロフィール
 昭和39年11月21日生(58歳) (福岡区在住)
 京都府長岡京市出身(駒ヶ根歴25年)駒ヶ根青年会議所OB・高P連会長
 (赤穂高校PTA会長)福岡分館主事・分館長・大徳原自治会長
 大徳原景観形成住民協定協議会会長・駒ヶ根市自衛隊協力会会長
 33歳の時、駒ヶ根に惚れて家族全員で移住しました。あの時の中央アルプスの雄大さで感動したことは今でも忘れません。この自然を次世代にも継承していきましょう。そのための施策を皆さんと一緒に考え、作って実現させましょう！



無所属
 今堀いまほり
 雷三らいぞう

令和4年度 明るい選挙啓発ポスター入賞作品

※ 学年は令和4年度の学年です。



赤穂南小学校6年 金子 桜さん



東伊那小学校6年 白川 菜津芽さん

駒ヶ根市議会議員一般選挙公報

委員長談話

駒ヶ根市議会議員一般選挙が本日告示され、四月二十三日に投票が行われます。

今回の選挙は、今後の市政のあり方を方向づける上で極めて重要な意義を有するものです。

有権者の皆様におかれましては、この選挙の重要性を認識され、選挙公報、演説会、インターネット等を利用する方法による選挙運動等を通じて、候補者の政策や識見等を見極め、市政を託す代表としてふさわしい人を選んでいただきたいと思います。

また、特に若い有権者の皆様におかれましては、他の年齢層と比べて投票率が著しく低い状況であることから、積極的に投票に参加されるよう切に願います。

候補者、選挙運動員等の関係者におかれましては、選挙のルールを守り、市民全ての願いである明るくきれいな選挙を実現されるよう強く要請いたします。

終わりに、選挙は民主主義の根幹をなすものであり、有権者一人ひとりが市政に対して意思を表明する最も重要な機会ですので、四月二十三日の投票日には、二万六千人余の有権者の皆様が、そろって投票に参加されるよう心より希望いたします。

令和五年四月十六日

駒ヶ根市選挙管理委員会委員長

小出洋平

◎投票日 4月23日(日)

投票時間は、午前7時から午後8時まで

投票所の閉鎖時間が繰上げになる投票所は以下のとおりです。

投票区	投票所	閉鎖時間
14	吉瀬自治組合集会所	午後6時
15	永見山生活改善センター	午後6時
17	上割生活改善センター	午後6時
18	中山分館	午後6時
19	伊那耕地いきいき交流センター	午後7時
20	東伊那多目的研修集会施設	午後7時
21	火山いきいき交流センター	午後7時
22	大久保いきいき交流センター	午後7時

◎投票場所 入場券に記載された投票所

お問い合わせは選挙管理委員会まで 電話 83-2111 内線 935